

千葉県館山市 (株)須藤牧場

女性専務の酪農体験受け入れが経営の好循環と対外的活躍を生む

代表者名	須藤 裕紀	資本金	5 百万円
設立年	2014 年 7 月 28 日	売上高	89 百万円(2015 年 11 月期)
事業内容	生産(酪農)、消費者直売、加工・製造(アイスクリーム)、観光・交流、飲食		
経営規模	田 0.8ha、畑 7ha、採草牧草地 1.3ha、施設 620 m ² 、加工場 50 m ² 、直売所 30 m ² 、畜舎 2,800 m ² 、経産牛 80 頭		
従事者数	7 人 うち女性 2 人 (女性内訳: 役員 2 人)		
女性活躍支援	＜女性に配慮して取組んでいる制度＞ 休暇(産前産後・生理・育児・介護看護)、短時間勤務制度、育児・介護休業中の能力向上、 育児休業後の継続就業支援 ＜女性に配慮して取組んだ環境整備＞ 施設設備関係(野外トイレの設置)、重労働等の業務改善、技術・知識の習得支援		



□女性活躍のポイント

- 家事を含む就業条件や役割分担を明確にするため、家族経営協定を締結。
- 専務の須藤陽子氏（代表の妻）は、酪農体験交流部門の責任者として体験メニューを現在の 5 種類に増やしたほか、地域交流牧場全国連絡会の理事、酪農教育ファーム立ち上げ及び研修実施等幅広く活躍。2001 年には、酪農教育ファーム推進委員会からファシリテーターの認証を取得。
- 年間 20 回程だった酪農教育ファームの活動はリピーターや口コミ、ホームページにより年々増加。多い時で年間 90 回の受け入れを実施。
- 体験受け入れがあることで衛生面の配慮が高まるとともに、牛群管理も行き届くようになった結果、高乳質のおいしい牛乳生産牧場として認められ、第 30 回全国酪農青年女性酪農発表大会において優秀賞を受賞するなど経営面でも高評価。
- 取締役の須藤由紀乃氏（代表の長女）は調理師資格を取得し新たな加工品メニューを開発。カフェ開業後は店長に就任し、加工部門研修会にも積極的に参加。後継者として研鑽中。
- フリーストール牛舎の建築による省力化、女性の体格に合わせた作業場や安全かつ操作が簡単な機械を導入することで、快適な労働環境を実現するなど、経営において好循環を生み出している。